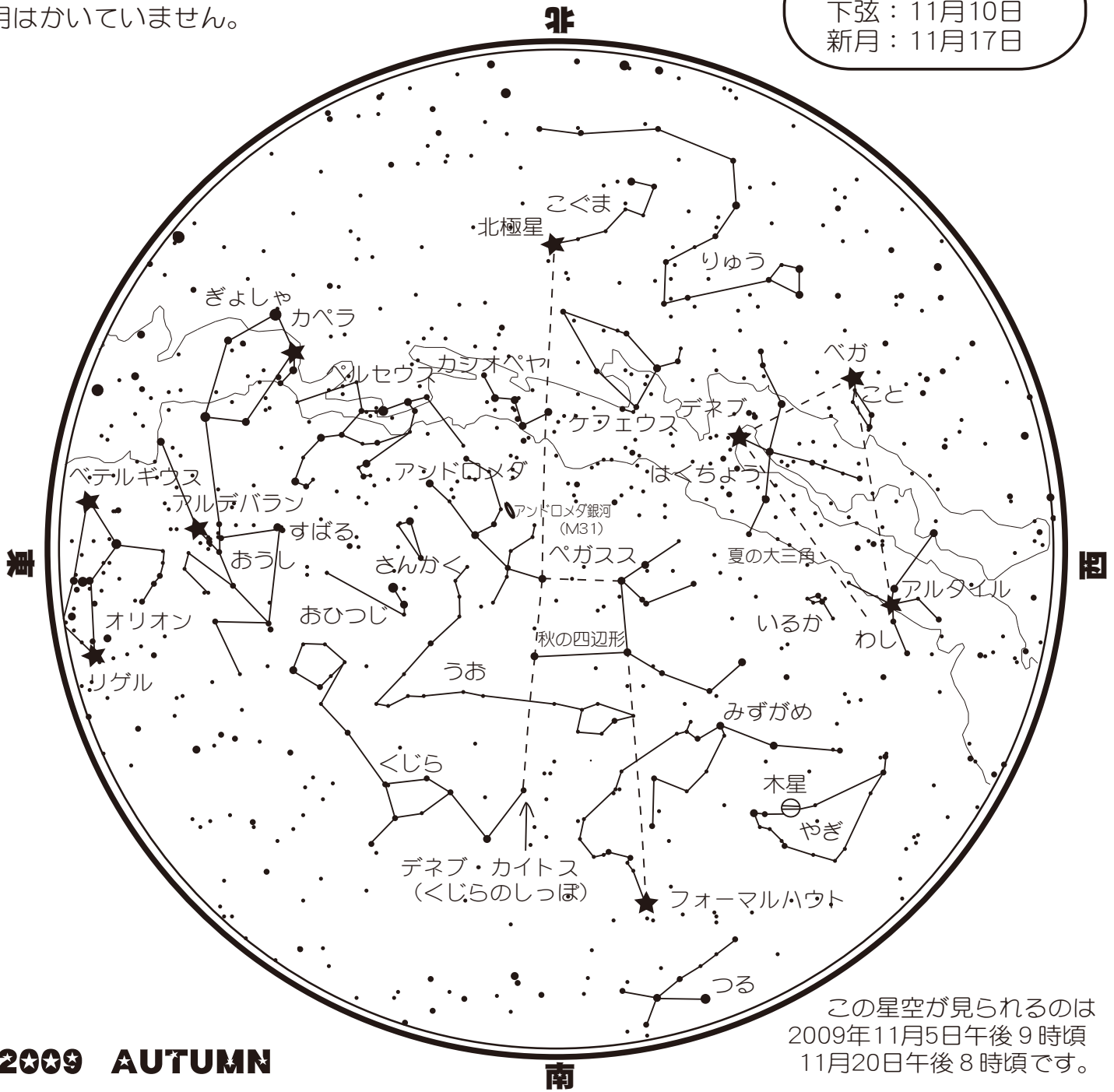


# 姫路で見る11月前半の星空

図の中心が頭の真上(天頂)、まわりの円が地平線です。  
この星図を見るときには見ている方向の方位を下にしてください。  
★は一等星を表しています。  
月はかいていません。

満月：11月3日  
下弦：11月10日  
新月：11月17日



この星空が見られるのは  
2009年11月5日午後9時頃  
11月20日午後8時頃です。

## 2009 AUTUMN

### ★秋の星空めぐり★

夏の三角形が西の空にかたむき、頭の上から北の空で見られるのは、ギリシャ神話のエチオピア王家物語に登場する星座たちです。

頭の上には「秋の四辺形」があり、その東の辺を北にのぼすとエチオピア王妃のカシオペアや、国王のケフェウスを探することができます。さらに北の方には北極星が輝いています。ペガサスのおへその星からはアンドロメダ姫や勇者ペルセウスの姿をたどってみましょう。少しはなれた所には、ペルセウスに

退治され石になって海に沈んだお化けくじらの姿も見られます。また四辺形の西の辺を南にのぼしたところには、秋の星空でただひとつの一等星フォーマルハウトが輝いています。ほかにも秋の四辺形を目印に、星占いの星座みずがめ座やうお座の星を探してみてください。

東の空には、冬の星座の星たちが見えています。おうし座のすばるやアルデバラン、ぎよしゃ座のカペラ、オリオン座のベテルギウスやリゲルを探することができます。